

第 12 表 郵便貯金現在高

前表項注参照のこと。

年 度 末	合計金額	普 通 貯 金		積 立 貯 金		定 額 貯 金	
		口 座 数	金 額	口 座 数	金 額	口 座 数	金 額
昭和 32 年度	42 285 010	5 726 932	20 043 174	524 458	5 456 929	3 347 510	16 784 908
33	48 267 159	5 700 669	22 238 917	537 356	5 896 140	3 572 489	20 132 101
34	57 436 150	5 856 256	26 667 519	558 017	6 304 256	3 922 201	24 464 375
35	66 341 904	5 980 797	31 197 929	582 687	7 086 848	4 031 100	28 057 127
昭和 36 年度	80 264 429	6 151 318	39 895 174	602 558	7 880 017	4 324 133	32 489 238

資 料 大阪貯金局。

第 13 表 大阪府資金融資状況

本表の小口事業資金融資は府あつ慶によるものである。店舗改造資金融資は昭和33年11月から実施されたが36年から廃止。なお32年度から34年度までは産業近代化資金が含まれている。

年度中および区分	件 数			金 額		
	申 込	決 定	決 定 率	申 込	決 定	決 定 率
昭和 32 年度	8 703	7 498	86.2	4 485 804	2 770 230	61.8
33	12 334	10 795	87.5	5 527 032	3 576 396	64.7
34	13 492	12 187	90.3	6 807 233	4 467 740	65.6
35	...	23 081	6 074 565	...
昭和 36 年度	...	18 403	12 012 540	...
特別融資 { 夏季	4 347	4 153	95.5	2 893 420	2 275 160	78.6
小口事業資金 { 年末	5 006	4 793	95.7	3 487 800	2 690 460	77.1
中小企業設備近代化資金	876	396	45.1	2 141 071	884 340	41.3
共同施設設置資金	17	15	88.2	123 000	27 820	22.6
工場等集団化資金	1	1	100.0	80 000	80 000	100.0
長期設備資金	1 152	698	60.5	2 556 060	1 116 750	43.6
第二室戸台風災害復旧融資	2 184	2 067	94.6	2 302 700	1 563 310	67.9
緊急融資	1 735	1 674	96.4	2 498 900	2 060 240	82.4

資 料 大阪府商工部金融課、工業課。

第 14 表 大阪府中小企業信用保証協会保証状況

本表には商工中金大阪支所の組合金融の分も含まれる。保証申込は窓口において拒否したものは含まない。

年 度 中	保 証 申 込		保 証 承 諾		保 証 現 在 高 (末)		代 位 弁 済	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
昭和 32 年度	16 181	10 466 780	14 498	7 435 322	14 524	6 857 963	989	196 173
33	20 464	12 525 230	18 292	9 234 082	19 528	8 788 711	1 222	236 002
34	45 254	16 668 104	43 567	13 442 903	27 254	10 089 938	1 825	253 976
35	53 107	21 473 679	50 675	17 561 692	35 440	13 593 228	2 246	440 217
昭和 36 年度	48 193	36 234 772	44 144	28 369 141	30 652	20 928 465	1 967	401 810

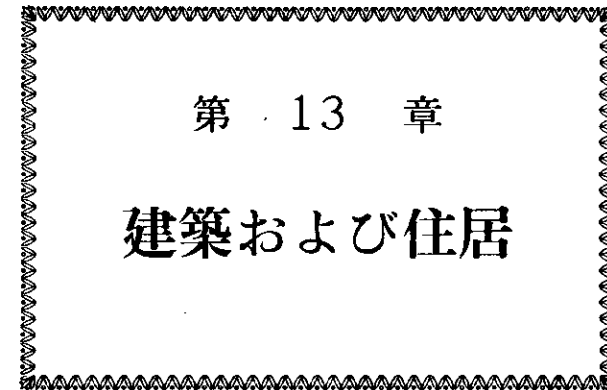
資 料 大阪府中小企業信用保証協会。

第 15 表 大阪市信用保証協会信用保証状況

本表の数字には大阪市特別融資の分も含まれている。

年 度 中	保 証 申 込		保 証 承 諾		保 証 現 在 高 (末)		代 位 弁 済	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
昭和 32 年度	12 718	7 363 384	9 579	4 789 092	6 798	3 009 043	316	52 476
33	12 800	8 320 461	9 823	5 852 490	7 577	4 031 486	393	69 200
34	11 434	8 924 612	9 769	6 586 342	7 885	5 011 358	394	79 266
35	10 231	9 563 427	9 406	7 620 297	8 193	6 020 083	457	88 923
昭和 36 年度	13 351	14 634 566	12 118	11 913 443	11 239	9 469 171	365	77 333

資 料 大阪市信用保証協会。



第 13 章

建築および住居

第13章 建築および住居

建築物の概況

昭和36年中の府下における建築物着工状況を、「建築動態統計調査」の結果にもとづいてながめてみると、総数では棟数2万3,722、延べ面積599万6千㎡、その金額は1,108億7千万円となった。前年に比べて、棟数でわずかな減少はあったが、他はいずれも増加し、とくに金額では54.1%の大きな上昇を示した。

総着工数をまず建築主別でみると、例年、個人建築が総棟数の60%程度を占めて最も多くなっているが、本年もまたその例外ではなく60.1%の割合に及んでいる。次いで棟数では会社その他の法人が32.5%、国、都道府県および市町村の建築によるものは7.4%と低い。また延べ面積ならびに金額の面からみると、そのいずれも会社その他の法人のものが過半数を占め、ついで個人、公共団体関係の順となっている。

構造別では、近年、木造は減少の傾向を示しているものの、本年ではなお総数の73.2%の棟数を占め、鉄骨ならびに鉄筋コンクリート造りは、合わせて約25%程度に止まっている。しかしながら、鉄筋コンクリート造りは本年に入って総棟数に対し、はじめてその1割を越す11.9%の割合となった。また延べ面積でもこれまでは木造が50%前後でつねに首位にあったが、本年は鉄筋コンクリート造が木造を上回って40.2%の割合となり、木造は34.9%に縮小した。なお木造は個人建築にかかるものが多いのに対し、鉄筋コンクリート造りなどは会社団体の建築によるものが多い。

さらに建築物をその用途別にみると、まず居住専用が1万2,167棟となって、例年どおり総数の50%を超える数を示したが、前年に対しては約400棟の減少となった。一方、産業用建築物は7,764棟で前年にくらべ約10%の増加となったが総数に対する割合は32.7%、併用住宅は前年から約9%の減に当る3,791棟をかぞえたが、産業用建築物の中では鉱工業用が53.4%の割合を占めた。

住宅の概況

近年、住宅の需要度は人口の急増、世帯の細分化などの理由から依然住宅不足の状態が続いているが、過去5年間の数字では3万5千~4万戸台の住宅が毎年新設されて、種類別には専用住宅が80%以上、利用関係別では貸家が50%以上に大別されている。

昭和36年中における新設住宅着工数は4万563戸となり、前年比較は9.6%の増加、また面積も15万8千㎡で同じく8.7%の増加を示した。また種類別には専用住宅が3万5千余戸となって総数の86.9%、その面積でも

73.9%といずれも高い割合に及んでいる。一方、利用関係でみると、貸家がほぼ2万7千戸で総数の66.0%の割合にあり、その前年比較では18.4%の増加となった。なお貸家の建設は、戦後は社会の混乱、あるいは投資難などから減少していたが、その後経済の安定にとともに、住宅難に対する投資財産として見なおされつつあり増加の傾向を示している。

持家については、このところ例年1万戸に近い着工数があったが、36年中には8,745戸となって、前年に対して8.9%の減少をみせ、最近の5カ年を通じて最少の数となった。しかしながら、他方、給与住宅は年々増加傾向をたどり、36年中には、3,281戸が着工され、前年に対して33.4%の大きな増加率をみせた。なおこれら住宅の1戸当り平均面積は持家で96.1㎡、給与住宅で66.0㎡となるが、貸家では30.1㎡となって持家にくらべ約3分の1の面積規模でしかない。

公営住宅の概況

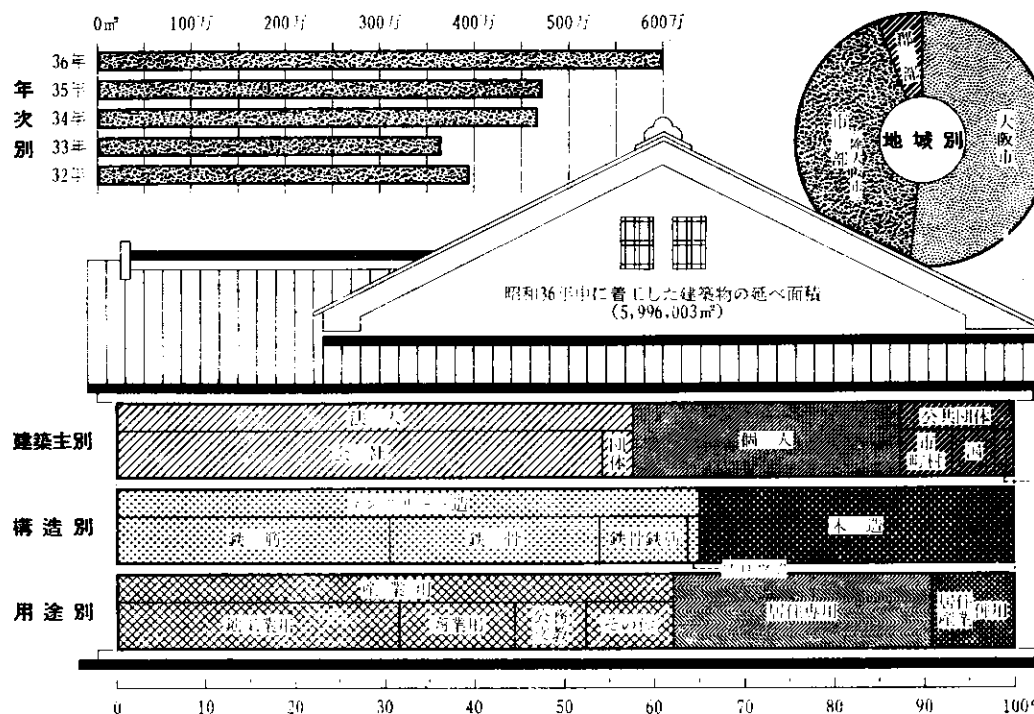
昭和36年中の建設戸数は、木造、耐火造を合わせて1万3千余戸をかぞえ、前年にくらべ木造は約35%減、耐火造りは12%の増となった。公営住宅は毎年相当数建設され、住宅難解消への原動力ともなっているが、初期におけるものはそのほとんどが木造であったのに対し、最近では耐火造への移向傾向が強くなり、36年では木造は総数の13%の割合を占めているにすぎない。

住宅難の実態

昭和36年5月10日現在で行われた「住宅需要実態調査」の結果によると、府下に居住する世帯で住宅難の状態にある世帯数は約21万と推計された。住宅難世帯とは、客観的にみて一定の居住水準以下の世帯をいい、具体的には「非住宅居住」「同居」「狭小過密居住」「老朽危険住宅居住」の各世帯の総称であるが、この調査の結果、府下の住宅難率は約17%となり、昭和33年の推定21%にくらべてかなりの減少が見うけられた。しかしながら、住宅困窮を訴える世帯をも含めると、その数は約41万となって府下総世帯の32%にものぼり、目下の住宅事情にはなお窮屈なものが感じられる。

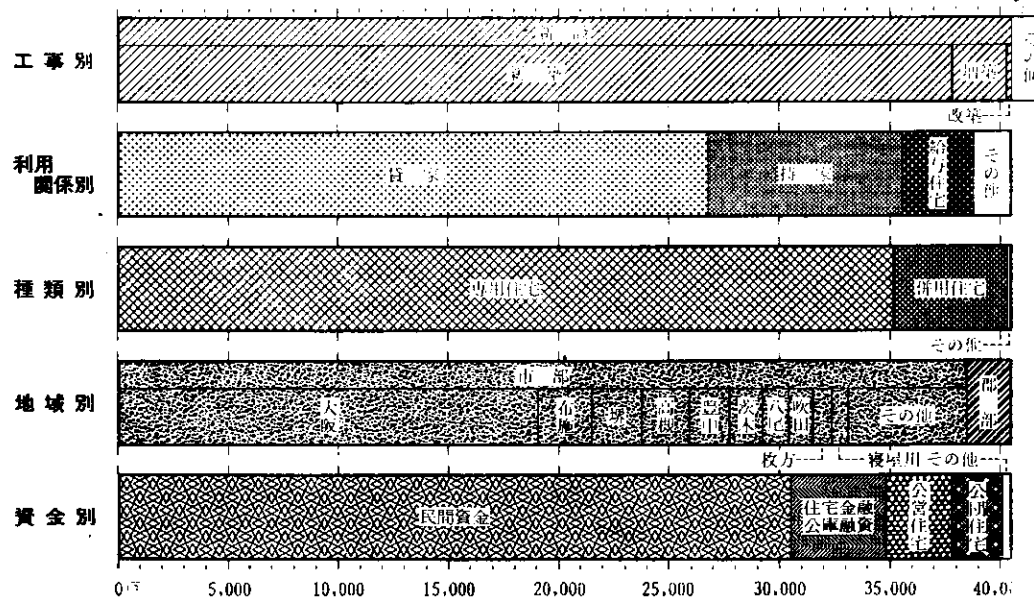
着工した建築物 (床面積)

第3・4・5表参照



着工した住宅 (戸数)

第6・7表参照



第2表

市郡別木造

本表は市町村保管の家屋台帳に登録された家屋のうち、課税対象となる家屋の各年1月1日現在の数字である。住宅には
 入れている。なお個数は昭和33年より棟数である。総床面積は坪であるがm²に換算してあり、総価格は課税評価額である。

区分	数			住 宅			店	
	個 数	総床面積	総 価 格	個 数	総床面積	総 価 格	個 数	総床面積
	個	m ²	千円					
昭和32年	6 542	7 498 053	132 880 649	1 056	548 277	9 034 219	2 389	2 299 019
33	13 750	8 641 294	153 027 479	1 887	862 184	13 721 791	3 489	2 546 450
34	19 965	11 178 603	207 127 656	3 336	1 474 068	23 686 677	4 809	3 360 610
35	21 109	11 797 757	214 579 878	3 676	1 602 051	25 130 914	5 021	3 447 599
昭和36年	32 454	14 716 221	258 270 641	5 725	2 089 903	31 846 485	7 756	4 193 986
大阪市	23 773	10 755 506	216 153 400	2 709	1 000 564	16 945 755	7 035	3 971 033
堺市	1 643	477 775	5 270 150	389	139 642	1 933 930	174	25 535
岸和田市	189	90 127	1 039 224	40	4 253	60 465	33	16 457
豊中市	772	329 891	4 231 439	682	225 297	2 918 051	20	9 045
布施市	557	179 990	1 938 208	96	20 516	331 075	50	22 618
池田市	215	134 832	1 889 213	164	75 711	1 044 283	15	13 592
吹田市	793	283 280	3 446 405	293	93 211	1 428 261	156	17 424
泉大津市	415	120 345	833 546	59	11 309	157 120	25	4 484
高槻市	372	247 027	3 554 143	179	60 634	1 086 963	22	14 655
貝塚市	155	196 968	1 086 455	15	5 478	57 928	15	4 101
守口市	499	248 787	2 651 228	52	21 096	305 924	23	12 615
枚方市	301	158 729	1 945 500	240	144 827	1 828 772	13	4 405
茨木市	244	191 738	2 770 818	94	55 568	761 623	22	22 476
八尾市	662	219 841	2 206 589	205	51 605	786 117	26	7 227
泉佐野市	176	48 498	460 960	65	6 131	81 586	21	4 204
富田林市	22	9 862	156 234	11	3 009	31 035	6	2 844
寝屋川市	120	31 632	279 891	65	13 830	146 721	12	1 745
河内長野市	34	5 315	38 418	-	-	5 544	3	973
枚岡市	211	68 995	531 269	13	2 250	27 793	16	5 755
河内市	158	119 999	793 724	6	2 884	28 913	4	376
松原市	26	12 390	68 423	8	2 151	19 656	-	-
大東市	74	68 780	807 710	17	6 058	92 608	4	749
和泉市	62	35 831	374 375	7	2 280	29 957	3	1 815
箕面市	66	42 051	625 764	59	33 003	478 413	2	3 138
柏原市	69	23 066	142 567	9	3 003	28 983	4	2 052
羽曳野市	68	32 152	241 948	26	16 674	193 066	3	316
三島郡	100	133 086	1 127 102	20	7 038	124 521	3	1 046
豊能郡	-	-	-	-	-	-	-	-
泉北郡	149	77 729	592 409	68	26 604	315 365	7	1 009
泉南郡	220	162 426	1 072 971	26	6 062	81 739	16	7 675
南河内郡	122	69 632	494 468	68	34 402	298 367	5	759
北河内郡	187	139 941	1 446 090	40	14 813	215 951	18	13 863

以 外 の 家 屋

アパート、店舗には事務所、百貨店、銀行、市場、工場には水力発電所、雑種家屋には病院、劇場、娯楽場がそれぞれ含ま

舗	工 場			倉 庫			雑 種 家 屋		
	個 数	総床面積	総 価 格	個 数	総床面積	総 価 格	個 数	総床面積	総 価 格
総 価 格									
73 559 179	1 788	3 606 527	32 857 386	987	562 786	6 082 125	322	484 749	11 347 740
82 015 934	5 787	4 023 153	37 403 399	1 964	699 320	7 433 761	586	510 187	12 452 594
110 234 187	8 177	4 764 796	46 715 884	2 836	953 553	10 380 635	807	625 576	16 110 273
111 865 478	8 629	5 128 530	50 589 633	2 910	966 887	10 500 081	873	652 690	16 493 772
136 214 986	13 170	6 558 858	64 217 609	5 265	1 462 060	15 082 338	538	411 414	10 909 223
132 514 690	9 199	4 160 058	42 948 447	4 382	1 269 299	13 512 438	448	354 552	10 232 070
470 928	1 006	301 468	2 756 502	60	7 197	56 034	14	3 933	52 756
354 928	63	53 710	483 972	45	14 427	127 563	8	1 280	12 296
114 775	50	91 528	1 158 287	14	1 989	14 808	6	2 032	25 518
433 544	347	111 196	933 814	51	14 223	92 288	13	11 437	147 487
339 893	21	40 774	455 548	13	2 808	15 426	2	1 947	34 063
219 521	301	165 323	1 697 248	37	4 204	30 099	6	3 118	71 276
72 996	200	83 420	462 892	126	20 664	136 317	5	468	4 221
307 210	113	149 876	1 931 936	57	21 638	225 713	1	224	2 321
40 892	87	173 118	896 460	33	12 945	73 044	5	1 326	18 131
245 278	346	193 640	1 902 413	78	21 436	197 613	-	-	-
44 804	27	4 643	35 258	21	4 854	36 666	-	-	-
374 109	105	104 431	1 513 681	23	9 263	121 405	-	-	-
82 169	274	141 101	1 182 725	150	17 612	127 581	7	2 296	27 997
61 870	66	36 016	305 078	23	1 623	8 445	1	524	3 981
40 233	1	277	1 414	-	-	-	4	3 732	83 552
15 865	32	13 322	96 244	9	2 534	18 484	2	201	2 577
9 408	23	3 722	20 294	8	620	3 172	-	-	-
81 087	178	54 793	348 608	2	792	4 814	2	5 405	68 967
3 121	136	111 289	739 762	10	1 692	10 667	2	3 758	11 261
-	14	8 045	32 448	2	1 379	6 113	2	815	10 206
11 598	52	61 370	697 632	1	603	5 872	-	-	-
30 201	36	29 261	295 785	16	2 475	18 432	-	-	-
37 677	2	429	3 922	3	5 481	105 752	-	-	-
21 106	40	16 328	84 248	16	1 683	8 230	-	-	-
2 205	16	9 810	28 690	22	4 788	13 198	1	564	4 789
14 036	72	123 406	974 860	4	1 422	12 605	1	174	1 080
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7 259	71	49 777	268 267	3	339	1 518	-	-	-
102 182	142	138 157	813 059	33	9 533	64 703	3	999	11 288
11 304	43	24 337	137 519	3	168	1 611	3	9 966	45 667
150 097	107	104 233	1 010 596	20	4 369	31 727	2	2 663	37 719

第3表

建築主別、月

本表は指定統計の「建築動態統計調査」による着工建築物の数字である。本調査は建築基準法第15条の規定によつて建築増築を含む）である。

年 月 中	総 数			国			都 道 府 県		
	棟 数	延べ面積	金 額	棟 数	延べ面積	金 額	棟 数	延べ面積	金 額
昭和 32 年	24 243	3 952 182	49 003 699	59	22 803	485 193	260	41 702	461 719
33	22 957	3 649 105	44 263 301	351	233 660	4 169 277	417	73 739	1 119 524
34	25 795	4 670 645	63 053 016	351	260 017	4 725 422	1 587	204 304	2 691 990
35	23 810	4 724 805	71 955 428	209	156 928	4 731 930	435	115 431	1 968 015
昭和 36 年	23 722	5 996 003	110 870 490	227	285 230	8 023 719	482	125 326	2 311 570
1 月	1 278	350 522	6 251 166	18	12 537	266 687	13	8 224	139 426
2	1 683	553 140	9 628 022	77	102 216	2 215 950	94	10 619	175 867
3	1 355	257 878	4 119 097	21	9 010	173 027	162	12 380	192 182
4	2 942	680 866	10 796 933	30	31 711	706 305	166	42 737	660 363
5	2 038	497 743	8 626 133	34	47 130	1 364 069	9	5 535	107 393
6	2 185	559 280	11 075 311	4	2 156	40 800	1	700	16 450
7	2 358	452 106	7 560 954	5	9 579	253 230	2	1 874	46 925
8	2 141	485 089	9 188 628	7	47 113	2 266 878	13	19 206	467 815
9	1 936	501 950	9 499 432	11	10 228	355 830	2	4 114	100 330
10	1 794	596 037	14 311 117	5	2 836	59 320	1	244	6 900
11	2 145	577 331	11 189 089	7	8 538	273 913	7	8 672	200 940
12	1 867	484 061	8 624 608	8	2 176	47 710	12	11 021	196 979

資料 大阪府建築部指導課。

第4表

構造別、月

本表は指定統計の「建築動態統計調査」による着工建築物の数字である。本調査は建築基準法第15条の規定によつて建築増築を含む）である。

年 月 中	総 数			木 造			鉄 骨
	棟 数	延べ面積	金 額	棟 数	延べ面積	金 額	
昭和 32 年	24 243	3 952 182	49 003 699	21 713	2 374 661	19 753 969	1 506
33	22 957	3 649 105	44 263 301	19 506	1 986 929	17 115 191	2 074
34	25 795	4 670 645	63 053 016	21 121	2 215 113	20 280 319	2 521
35	23 810	4 724 805	71 955 428	19 025	2 120 715	20 759 432	2 242
昭和 36 年	23 722	5 996 003	110 870 490	17 373	2 095 095	23 340 867	2 820
1 月	1 278	350 522	6 251 166	931	118 414	1 162 362	155
2	1 683	553 140	9 628 022	1 188	135 371	1 385 914	281
3	1 355	257 878	4 119 097	1 054	119 074	1 224 588	175
4	2 942	680 866	10 796 933	2 164	255 958	2 703 282	398
5	2 038	497 743	8 626 133	1 538	200 783	2 175 279	228
6	2 185	559 280	11 075 311	1 650	216 271	2 327 145	224
7	2 358	452 106	7 560 954	1 886	201 593	2 231 822	170
8	2 141	485 089	9 188 628	1 599	192 266	2 201 457	207
9	1 936	501 950	9 499 432	1 366	181 208	2 112 612	273
10	1 794	596 037	14 311 117	1 230	147 350	1 798 012	224
11	2 145	577 331	11 189 089	1 474	177 878	2 182 414	248
12	1 867	484 061	8 624 608	1 292	148 929	1 835 980	237

資料 大阪府建築部指導課。

別 建築物 (着工)

主から各府県知事に対し着工の届出のあつたものについて行う。調査の対象は延面積10平方メートル以上の建築物の建築(改、増築を含む)である。

市 町 村	会社、その他の法人			個 人				
	棟 数	延べ面積	金 額	棟 数	延べ面積	金 額		
1 241	198 575	2 435 625	6 879	2 104 241	31 215 103	15 804	1 584 859	14 406 059
1 091	323 673	4 519 891	5 618	1 458 420	19 661 011	15 480	1 559 613	14 793 598
844	316 331	4 903 954	7 116	2 195 791	33 001 082	15 897	1 694 202	17 730 568
641	235 483	4 007 035	7 470	2 532 477	42 715 322	15 055	1 684 486	18 533 126
1 052	344 772	6 887 155	7 697	3 457 095	70 902 527	14 264	1 783 580	22 745 519
29	13 378	219 951	465	221 096	4 590 025	753	95 287	1 035 077
142	39 977	637 904	498	296 715	5 329 321	872	103 613	1 268 980
68	11 583	176 278	345	136 442	2 587 307	759	88 463	990 303
374	63 894	1 077 005	795	348 775	6 071 668	1 577	193 749	2 281 592
45	24 640	470 043	618	248 542	4 603 392	1 332	171 896	2 081 236
59	30 552	613 420	719	329 838	7 809 246	1 402	196 034	2 595 395
47	24 329	477 795	724	248 013	4 701 383	1 580	168 311	2 081 621
33	16 818	339 611	675	229 885	3 986 164	1 413	172 067	2 128 160
139	53 331	1 193 104	683	274 188	5 681 222	1 101	160 089	2 168 946
37	29 599	805 616	672	429 268	11 562 000	1 079	134 090	1 877 281
48	19 324	470 868	769	383 470	7 995 399	1 314	157 327	2 247 969
31	17 347	405 560	734	310 863	5 985 400	1 082	142 654	1 988 959

別 建築物 (着工)

主から各府県知事に対し着工の届出のあつたものについて行う。調査の対象は延面積10平方メートル以上の建築物(改、増築を含む)である。

筋コンクリート造			鉄 骨 造			そ の 他		
延べ面積	金 額	棟 数	延べ面積	金 額	棟 数	延べ面積	金 額	棟 数
1 190 896	24 076 053	657	327 640	4 046 962	367	58 985	1 126 715	
1 252 946	22 281 975	852	344 975	3 912 547	525	64 255	953 588	
1 706 222	33 543 609	1 570	685 094	8 356 529	583	64 216	872 559	
1 665 132	41 004 516	1 942	891 302	9 541 940	601	47 656	649 540	
2 411 367	66 719 248	2 902	1 412 119	19 653 864	627	77 422	1 156 511	
147 567	3 284 148	155	81 442	1 762 431	37	3 099	42 225	
277 496	5 870 616	170	132 576	2 265 414	44	7 697	1 060 078	
96 427	2 327 631	94	39 144	516 559	32	3 233	50 319	
288 677	6 415 046	275	124 138	1 494 538	104	12 093	184 067	
197 868	5 056 348	222	95 178	1 326 511	50	3 914	67 995	
217 890	7 227 610	257	120 949	1 453 648	54	4 170	66 908	
138 463	3 991 670	243	107 736	1 263 892	59	4 314	73 570	
182 657	5 644 330	267	104 921	1 267 127	68	5 245	75 714	
218 738	5 921 941	246	98 688	1 416 250	51	3 316	48 629	
285 427	10 260 156	305	160 234	2 211 070	35	3 026	41 879	
208 408	6 332 616	377	186 759	2 598 118	46	4 286	75 941	
151 749	4 387 136	291	160 354	2 078 306	47	23 029	323 186	

第5表

用途別、月

本表は指定統計の「建築動態統計調査」による着工建築物の数字である。本調査は建築基準法第15条の規定によつて建築主

年 月 中	総 数		居住専用建築物		産 業					
	棟 数	延べ面積	棟 数	延べ面積	計		農林水産業用		鉱工業用	
					棟 数	延べ面積	棟 数	延べ面積	棟 数	延べ面積
昭和 32 年	24 243	3 952 182	12 658	1 315 911	7 493	2 213 775	95	7 560	4 170	1 117 802
33	22 957	3 649 100	12 861	1 469 695	5 751	1 706 143	89	6 793	2 764	666 016
34	25 795	4 670 645	13 670	1 587 412	7 527	2 514 779	105	8 245	4 148	1 322 630
35	23 810	4 724 805	12 578	1 468 960	7 074	2 665 900	64	6 176	4 171	1 431 998
昭和 36 年	23 722	5 996 003	12 167	1 711 889	7 764	13 727 098	52	10 285	4 149	1 899 014
1 月	1 278	350 522	629	100 282	462	223 042	5	376	260	113 223
2	1 683	553 140	854	186 963	572	328 785	5	398	320	216 589
3	1 355	257 878	791	97 154	349	130 069	5	263	204	70 275
4	2 942	680 866	1 606	251 791	862	359 050	3	312	494	191 672
5	2 038	497 743	995	152 881	638	287 975	8	671	323	137 035
6	2 185	559 280	998	143 315	702	343 462	8	6 809	372	139 529
7	2 358	452 106	1 389	150 307	633	258 352	3	239	350	143 512
8	2 141	485 089	1 136	143 017	667	288 424	2	101	376	132 753
9	1 936	501 950	985	127 542	668	330 024	7	659	347	145 901
10	1 794	596 037	859	112 518	684	446 887	-	-	343	228 988
11	2 145	577 331	1 003	124 686	849	408 905	4	331	369	185 769
12	1 867	484 061	922	121 433	678	322 123	2	126	391	193 768

資料 大阪府建築部指導課。

第6表

種類別、利用関係

本表は指定統計の「建築動態統計調査」によつたものである。住宅は家計を共にするものが、独立して居住することができ

年 月 中	総 数		種 類 別					
	戸 数	延べ面積	専用住宅		併用住宅		その他の住宅	
			戸 数	延べ面積	戸 数	延べ面積	戸 数	延べ面積
昭和 32 年	35 418	1 545 772	30 807	1 178 939	4 337	358 248	274	8 585
33	40 080	1 729 544	35 198	1 334 107	4 727	389 708	155	5 729
34	41 413	1 926 527	35 807	1 433 873	5 393	485 738	213	6 916
35	37 001	1 802 410	31 551	1 293 541	5 251	501 352	199	7 517
昭和 36 年	40 563	1 960 055	35 243	1 447 812	5 182	506 495	138	5 748
1 月	2 223	104 220	1 990	81 171	228	22 916	5	133
2	3 987	188 515	3 700	156 059	282	32 264	5	192
3	2 178	108 667	1 894	81 125	279	27 338	5	204
4	5 752	280 255	5 166	218 152	571	61 266	15	837
5	3 850	181 381	3 386	128 057	452	52 668	12	656
6	3 873	187 059	3 130	119 100	734	67 603	11	356
7	3 689	169 784	3 219	130 583	459	38 714	11	487
8	3 611	174 267	3 003	123 963	576	49 516	32	788
9	3 252	155 271	2 817	112 545	423	41 724	12	1 002
10	2 562	125 863	2 196	91 326	348	33 821	18	716
11	2 810	141 440	2 413	100 914	388	40 226	9	300
12	2 776	143 333	2 329	104 817	444	38 439	3	77

資料 大阪府建築部指導課。

別 建 築 物 (着 工)

から各府県知事に対し着工の届出のあつたものについて行ふ。調査の対象は延面積10平方メートル以上の建築(改、増築を含む)である。

用 建 築 物										居住産業併用建築物	
商 業 用		公益事業用		公務文教用		サービス業用		他に分類されない		棟 数	延べ面積
棟 数	延べ面積	棟 数	延べ面積	棟 数	延べ面積	棟 数	延べ面積	棟 数	延べ面積		
1 401	358 354	298	120 053	584	207 567	953	402 218	1	221	4 092	422 496
1 055	224 707	293	110 172	726	372 779	823	325 517	1	159	4 345	473 312
1 380	407 471	465	155 866	707	377 073	721	240 411	1	3 083	4 598	568 454
1 255	586 283	413	151 445	631	327 485	529	157 686	11	4 827	4 158	589 945
1 431	777 104	773	301 031	745	473 057	611	266 440	3	167	3 791	557 016
75	45 613	48	15 702	46	36 610	28	11 518	-	-	187	27 198
89	36 242	32	11 070	81	37 601	45	26 885	-	-	257	37 392
62	33 595	14	5 153	37	15 725	26	4 932	1	126	215	30 655
161	61 858	58	45 153	90	39 903	56	20 152	-	-	474	70 025
129	50 297	50	15 182	61	35 953	67	48 837	-	-	405	56 887
132	114 355	50	21 311	86	46 203	53	15 244	1	11	485	72 503
120	48 790	58	27 506	55	27 237	47	11 068	-	-	336	43 447
137	56 258	41	25 790	57	29 168	54	44 354	-	-	338	53 648
146	96 053	32	14 344	71	53 723	64	19 314	1	30	283	44 384
115	117 863	130	27 696	47	53 365	49	18 975	-	-	251	36 632
154	62 681	174	49 756	70	76 143	78	34 225	-	-	293	43 740
111	53 499	86	42 368	44	21 426	44	10 936	-	-	267	40 505

別、月 別 新 設 住 宅 (着 工)

るよう設備された棟もしくは数棟の建築物または区画された一部をいう。

利 用 関 係 別							
持 家		貸 家		給 与 住 宅		そ の 他	
戸 数	延べ面積	戸 数	延べ面積	戸 数	延べ面積	戸 数	延べ面積
9 862	728 469	19 602	530 803	1 705	96 446	4 249	190 053
9 344	716 073	24 856	718 364	2 133	119 051	3 747	176 056
9 638	814 720	26 411	811 118	2 116	132 460	3 248	168 229
9 602	849 544	22 629	646 204	2 459	170 192	2 311	136 470
8 745	839 675	26 782	805 837	3 281	216 612	1 755	97 931
409	38 813	1 384	39 809	283	17 306	147	8 292
516	53 411	2 954	107 716	332	19 957	185	7 431
474	46 330	1 238	34 770	254	14 914	212	12 653
914	90 318	4 380	149 938	414	36 405	44	3 564
810	86 809	2 720	77 690	205	11 595	115	5 287
758	84 717	2 630	70 610	306	22 557	179	9 175
1 092	88 922	2 213	58 351	168	9 707	216	12 804
873	79 107	2 278	66 187	286	18 384	174	10 589
636	63 251	2 187	64 283	246	17 152	183	10 585
697	64 064	1 559	41 639	243	16 824	63	3 336
867	80 549	1 601	42 130	259	14 192	83	4 569
699	63 384	1 638	52 714	285	17 619	154	9 616

第7表

工事別、月別建設住宅(着工)

本表は指定統計の「建築動態統計調査」によつたものである。住宅は家計を共にするものが独立して居住することができるよう設備された1棟もしくは数棟の建築物または区画された一画をいい、「建設」には改築等を含んでいる。

Table with columns for Year/Month, Total (戸数, 延べ面積), New (戸数, 延べ面積), and Others (戸数, 延べ面積). Rows cover years 1932 to 1936 with monthly data for 1936.

資料 大阪府建築部指導課。

第8表

公営住宅年度別建設戸数

本表は賃貸住宅に関するもので各年度間の建築数であるが災害用および不良住宅改良分を含む。

Table with columns for Year, Total (戸数), Government (府営, 市町村営), and Cooperative (公団, 協会). Rows cover years 1932 to 1936.

資料 大阪府建築部住宅開発課。

第9表

公営住宅団地別管理戸数

本表は昭和35年度末現在の賃貸住宅に関するもので、売却(払下げ)、除却数を含まない。なお団地所在地が2以上の市区町村にまたがるものは、その主とする所在地にあげた。()内は旧団地名。

Large table listing public housing complexes by location (e.g., Osaka, Kyoto, Kobe) and management statistics (Total, Wood, Fireproof). Includes specific names like 'Tamaishi' and 'Tenjin'.

第9表

公営住宅団地別管理戸数(続)

Table with columns: 団地別, 団地所在地, 総数, 木造, 耐火造. Rows include various public housing complexes like 泉ヶ丘, 鶴原, 泉野市, etc.

第9表

公営住宅団地別管理戸数(続)

Table with columns: 団地別, 団地所在地, 総数, 木造, 耐火造. Rows include various public housing complexes like 御幣島, 川宮, 北西東上, etc.

第9表 公営住宅団地別管理戸数(続)

Table with columns: 団地別, 団地所在地, 総数, 木造, 耐火造. Lists various public housing complexes and their management statistics.

第9表 公営住宅団地別管理戸数(続)

Table with columns: 団地別, 団地所在地, 総数, 木造, 耐火造. Continuation of public housing management statistics.

資料 大阪府建築部指導課、住宅管理課、大阪府住宅協会、大阪市建築局、住宅管理課、大阪市住宅協会、日本住宅公団大阪支所。

第10表 住宅難要因別世帯数

本表は昭和36年5月10日現在のもの。準世帯、船舶内世帯、外国人軍属世帯、外国政府等の公務で駐在する外国人世帯、自衛隊の営舎内世帯等を除き、大阪市20分の1、40分の1、その他の市部19分の1、32分の1、郡部27分の1、54分の1の割合で抽出したものの結果であるが、当時人口10万以下の各市については一括してある(脚注参照)。

Table with columns: 地域, 総数, 住宅難要因別世帯数 (総数, 非住宅, 同居, 老朽住宅, 狭小過密, 狭小過密で同居, 狭小過密で老朽), 非住宅難世帯. Shows housing difficulty factors by region.

資料 大阪府建築部住宅開発課。(住宅需要実態調査結果報告) (注) 北部市……池田、箕面、茨木、高槻、枚方、寝屋川各市の合計 中部市……大東、河内枚岡、松原、柏原、羽曳野、富田林各市の合計 南部市……和泉、泉大津、貝塚、泉佐野、河内長野各市の合計

第11表 府県別住宅概況

本表は昭和33年10月1日現在で全国一斉に実施された住宅統計調査によるものである。住宅には一時現在者のみの住宅、空家および建築中のものは含まない。非住宅は居住完帯のある建物の数である。

地 区	住 宅					持 家	民営借家	公営借家	給与住宅	非住宅
	総 数									
	総 数	同 居 世帯なし	同 居 世帯あり	1戸当 り室数	1戸当 り畳数					
千戸	千戸	千戸	室	畳	千戸	千戸	千戸	千戸	千戸	
全 国	17 432.0	16 584.0	848.0	3.6	20.7	12 419.0	3 233.0	614.0	1 166.0	181.0
北海道	882.0	838.0	45.0	3.4	21.1	490.0	144.0	42.0	206.0	10.0
青森県	231.0	215.0	15.0	3.9	26.3	194.0	18.0	11.0	7.2	1.7
岩手県	244.0	232.0	12.0	3.8	26.1	196.0	24.0	4.8	20.0	2.8
宮城県	298.0	281.0	16.0	3.5	22.9	220.0	56.0	8.9	13.0	2.7
秋田県	225.0	216.0	9.3	4.2	29.1	197.0	10.0	7.4	11.0	1.7
山形県	225.0	215.0	10.0	4.0	27.5	188.0	24.0	5.4	8.2	1.7
福島県	355.0	339.0	16.0	3.6	24.7	261.0	57.0	11.0	26.0	5.4
茨城県	381.0	373.0	8.2	3.3	20.1	312.0	39.0	12.0	18.0	2.2
栃木県	382.0	275.0	7.2	3.2	19.3	223.0	38.0	7.5	14.0	2.2
群馬県	293.0	283.0	9.7	3.4	20.5	222.0	55.0	6.6	9.8	3.6
埼玉県	425.0	411.0	15.0	3.3	19.9	327.0	76.0	5.6	17.0	5.6
千葉県	428.0	416.0	12.0	3.4	20.5	353.0	51.0	9.5	14.0	4.5
東京都	1 765.0	1 624.0	141.0	2.9	14.9	1 005.0	547.0	79.0	134.0	26.0
神奈川県	627.0	590.0	37.0	2.9	15.9	410.0	150.0	27.0	40.0	8.8
新潟県	428.0	407.0	22.0	4.5	32.0	367.0	35.0	6.1	20.0	3.5
富山県	189.0	182.0	7.4	5.0	32.2	168.0	8.0	5.0	8.0	1.2
石川県	186.0	174.0	13.0	5.1	34.9	157.0	17.0	5.2	7.7	1.5
福井県	149.0	144.0	5.1	3.7	23.2	128.0	11.0	4.5	6.0	1.6
山梨県	151.0	148.0	3.3	3.8	25.6	126.0	18.0	3.0	3.9	1.2
長野県	392.0	375.0	16.0	4.2	29.6	315.0	55.0	12.0	9.9	3.4
岐阜県	304.0	294.0	9.6	4.5	27.2	251.0	33.0	7.0	12.0	1.8
静岡県	472.0	452.0	20.0	3.6	21.8	375.0	59.0	13.0	25.0	5.6
愛知県	754.0	722.0	32.0	4.0	22.8	514.0	176.0	24.0	39.0	10.0
三重県	303.0	294.0	9.5	4.0	22.1	246.0	34.0	9.9	13.0	3.7
滋賀県	172.0	168.0	4.3	4.4	25.1	140.0	21.0	3.9	7.0	1.6
京都府	379.0	349.0	30.0	4.2	20.4	223.0	1 330	11.0	13.0	4.1
大阪府	1 027.0	969.0	58.0	3.4	15.1	525.0	390.0	58.0	54.0	13.0
兵庫県	768.0	731.0	37.0	3.8	18.6	483.0	197.0	30.0	57.0	7.5
奈良県	147.0	142.0	4.9	4.1	21.9	110.0	32.0	2.5	3.0	0.9
和歌山県	216.0	210.0	6.0	3.6	18.0	158.0	40.0	11.0	7.1	1.6
鳥取県	114.0	109.0	5.9	4.3	24.2	94.0	11.0	5.1	3.8	0.7
島根県	180.0	170.0	9.1	4.2	23.1	151.0	20.0	3.9	5.4	1.3
岡山県	334.0	321.0	12.0	4.1	21.7	269.0	47.0	5.3	12.0	2.2
広島県	456.0	434.0	21.0	3.8	20.8	327.7	89.0	17.0	23.0	3.6
山口県	326.0	307.0	20.0	4.2	20.4	228.0	50.0	16.0	33.0	3.2
徳島県	168.0	164.0	4.5	4.0	21.4	139.0	20.0	6.5	2.9	1.4
香川県	188.0	182.0	5.5	4.1	21.7	151.0	23.0	7.8	6.3	1.4
愛媛県	310.0	297.0	13.0	3.8	19.1	240.0	43.0	10.0	17.0	2.4
高知県	190.0	183.0	7.5	3.9	16.3	153.0	22.0	6.3	8.9	2.2
福岡県	722.0	680.0	42.0	3.4	17.7	406.0	148.0	33.0	134.0	7.9
佐賀県	168.0	159.0	9.0	3.7	21.7	128.0	18.0	4.4	17.0	1.0
長崎県	326.0	309.0	17.0	3.3	17.4	223.0	55.0	15.0	34.0	2.8
熊本県	343.0	327.0	16.0	3.4	19.9	270.0	46.0	9.9	17.0	3.3
大分県	243.0	231.0	12.0	4.1	22.5	190.0	37.0	8.2	7.7	1.8
宮崎県	223.0	213.0	9.7	3.3	18.2	185.0	20.0	8.0	9.3	1.9
鹿児島県	441.0	429.0	12.0	3.1	16.3	380.0	36.0	13.0	11.0	2.4
東京都	1 528.0	1 399.0	130.0	2.9	14.7	857.0	499.0	53.0	118.0	21.0
横浜市	254.0	237.0	17.0	2.8	14.3	162.0	65.0	9.0	18.0	3.4
名古屋市	292.0	274.0	18.0	3.5	18.0	155.0	106.0	13.0	18.0	5.3
京都市	235.0	210.0	25.0	4.2	17.9	110.0	112.0	5.5	7.6	2.5
大阪市	580.0	539.0	41.0	3.2	13.8	264.0	254.0	33.0	29.0	7.6
神戸市	220.0	206.0	15.0	3.1	13.9	111.0	84.0	11.0	14.0	1.7

資料 総理府統計局「住宅統計調査結果報告」

第 14 章

物価および家計